業務管理システム「刷衛門・綴之助」導入前後のイメージ

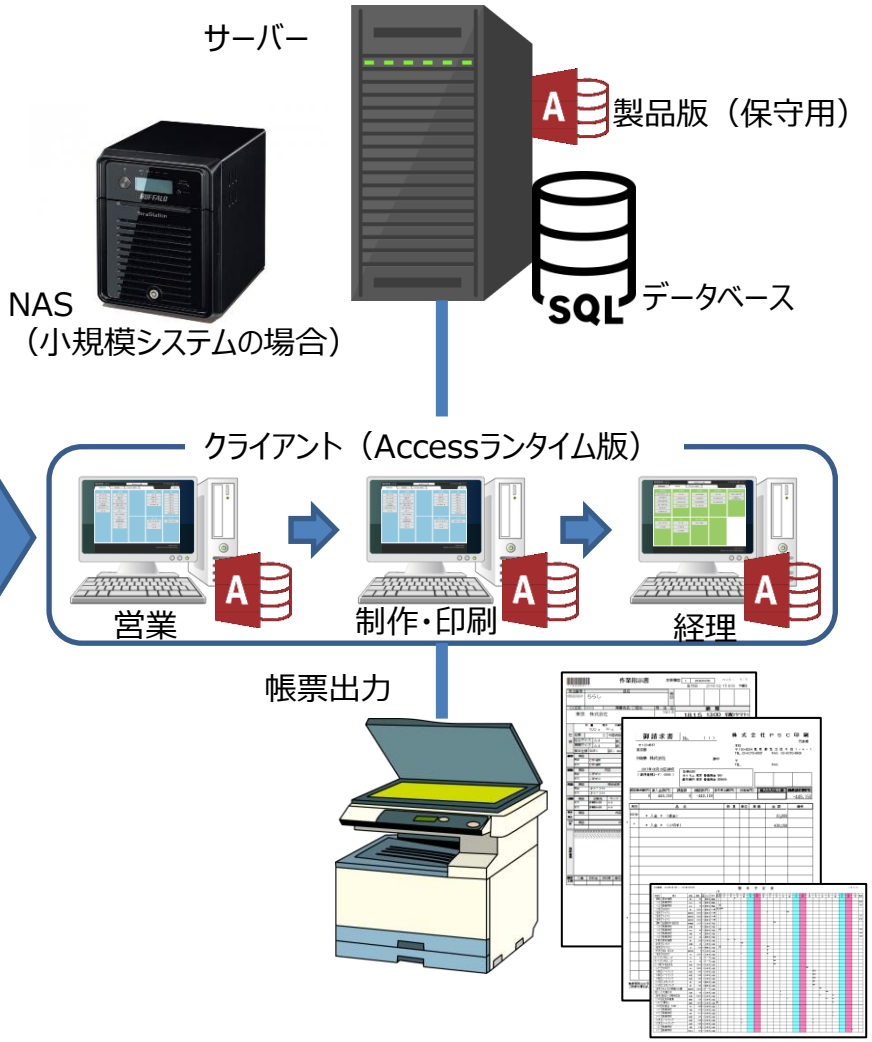
導入前

例1)手書き伝票で処理

例2)業務別にExcelで管理

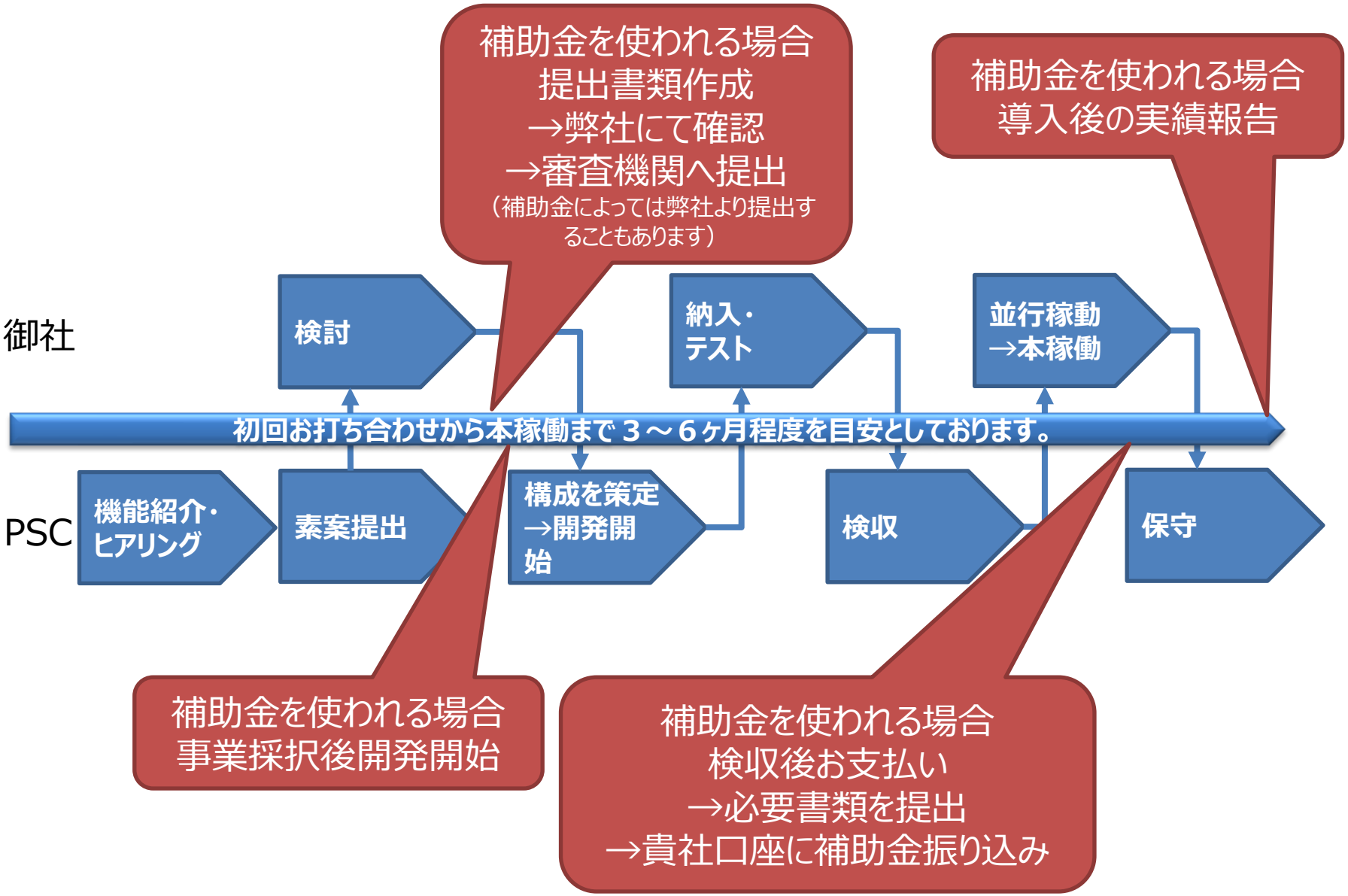
例3)販売管理・経理など別々のソフト

導入後



クライアント・サーバー・プリンタは現有設備を活かすことが可能。

システム導入の流れ



※補助金の他、リースでの導入も承ります。（所定の審査がございます）

各補助金の概要

項目	ものづくり補助金	ＩＴ導入補助金	小規模事業者持続化補助
目的	・新事業にチャレンジしたい ・生産ラインを増強したい ・サービスの質を高めたい	・ITで経営状況を「見える化」したい ・ITで業務を自動化したい ・ITで働き方を改革したい	・ブランド力を高めたい ・商品を宣伝したい ・ホームページを開設したい
補助対象者	中小企業・小規模事業者等	中小企業・小規模事業者等	小規模事業者等
補助額	100～1,000万円	30万円～450万円	～50万円 （条件により100万円）
補助率	原則　1/2（条件により2/3）	原則１/２（条件により2/3）	2/3※共同申請可
補助対象	新製品開発のための製造機器購入やシステム構築など	バックオフィス効率化のためのITツール導入	HP作成、決済・会計/外国人対応（翻訳）ツールなど
補助対象となる経費	主に機械装置費（ソフトウェアも含む）の設備投資	事前に登録されたITツール （ソフトウェア、サービス導入費）	機械装置費、広報費、借料、など
申請書式／書類	図表を交えてA4版10ページ程度に文章で記述	選択式の設問に回答、および数値計画	図表も含めてA4版数ページ程度に文章で記述
申請方法 (電子申請はJグランツです)	電子申請	電子申請	電子申請または郵送
申請方法	直接申請 （認定支援機関のサポートが必要）	ベンダーが申請 （導入後3年間の報告義務）	直接申請 (地域の商工会･会議所に届け出る)
締め切り	8次：11/11	３次：9/30、4次：11月中	10/1、2/4
２０１９年実施時の申請･採択数/率	申請数：20,803件 採択数：9,531件 採択率：45.8%	申請数：25,669件 採択数：7,386件 採択率：28.8%	申請数：33,282件 採択数：29,945件 採択率：90.0%
２０２０年実施時の申請･採択数/率	申請数：9,413件（１～４次） 採択数：3,432件（提出時ベース） 採択率：36.7%	競争率：概ね２倍前後	申請数：27,198件(一般型1~2回) 採択数：19,786件 採択率：72.7%

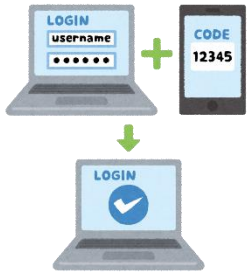
gBizIDとJグランツ

補助金の申請に当たっては「gBizIDプライム」の取得が求められています。
gBizID取得には申請書と印鑑証明書の郵送が求められており、取得まで２週間程度かかる旨案内されております。
行政が電子申請の推進を行っておりますので、このタイミングでのID取得をおすすめ致します。
【申請に当たり必要なもの】
・メールアドレス（IDとして使用します）
・SMSを受信できる携帯電話・スマートフォン（登録・ログイン時の２段階認証に使います）
・法人番号
・印鑑証明書（個人事業主の場合は印鑑登録証明書）の原本

gBizID申請の流れ

①申請サイトにて必要事項を記入
②生成された申込書をダウンロード

③申込書に押印し印鑑証明書を添えて事務局に送付



④事務局から承認のメールが届いたら、メール記載のURLにアクセス
⑤SMSに送られる仮パスワードを入力してログイン後、本パスワードを登録

SECURITY　ACTION取得

IT導入補助金ではIPAの「SECURITY　ACTION」の宣言が求められています。
自己宣言のため強制力はございませんが、取得をきっかけに社内セキュリティ体制見直しの機会になるかと思われます。
SECURITY ACTIONには一つ星と二つ星がありますが、申請の場合は一つ星または二つ星を取得する必要がございます。
すでに取得している場合は自己宣言IDを用意の上IT導入補助金の申請に備えて下さい。

SECURITY　ACTION宣言の流れ

①申請サイトにて必要事項を記入

②事務局から自己宣言IDがメールにて送付される